



## 介護報酬が改定されました。

前号でもお知らせしたとおり、本年4月からの介護報酬が改定されました。

改定にはいくつかの柱があるのですが、「地域包括ケアシステムの推進」や、「自立支援・重度化防止の取組の推進」や、「介護人材の確保」「制度の安定性の確保」など、概ね前回の平成30年4月の改定時の項目を踏襲した内容となっています。

前回と違うのが、昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大や、今後の大規模災害の発生確率が高まる中で、「感染症や、災害への対応力強化」が主要な項目に加わったことです。

その他、細かいことを挙げれば、とても日ノ岡だよりの紙面では書ききれないのですが、今回の改定において私個人が感じた特徴的な内容を二つだけ述べます(報酬改定の中心的な内容からは程遠い個人の感想です)

### ①ICTの活用が強く推奨されたこと

前年度はコロナ禍により、それまで対面で行っていた会議や研修をZoomなどのソフトを使ってパソコン上で行うことが増えましたが、今後は更に普及を推し進めて、ご利用者様が参加するような会議も同意を得られればパソコン上で行うことも可とされました。ご高齢のご利用者様を交えて、パソコンを使って会議するなんて、何だかこの一年で一気に未来になったような気がします。

### ②これまで鉄板とされていた契約書やケアプランへのハンコが基本不要になったこと

3月に厚生労働省から発出された通知に書かれた内容なのですが、各種書類の交付・説明・同意・承諾・締結は「利用者の事前同意があれば、電磁的方法が可能」とされました。

つまり、これまで紙に印刷してご利用者様宅に持って行って、ハンコとサインをもらっていた契約書やケアプランは電子メールや、ネット経由で見てもらい、そのやり取りの記録さえ残しておけば、ハンコはいらないというものです。もっともいきなり、なんでも電子メールやネット経由と言う訳にはいかないのです、当面はこれまでの紙による書類に署名のみしていただくということになると思います。

また、押印でなくとも契約の効力はあり、相手方と争いになった場合、押印してあっても意味はないと明確に書かれました(特に認印)。相手の意思を確認した適切な証拠の方が重要ということです。

以前から脱ハンコが叫ばれていたところにコロナ禍によりリモートワークが盛んになり、ハンコをつくためだけに会社せんとはいかんようでは意味がないので、いよいよハンコは不要という流れになったものと想像しますが、何にせよこれまでの固定観念は捨てなければならぬようです。

頭を柔らかくして新時代に対応します。



## 公園体操再開しています。

既に前号の日ノ岡だよりや、号外には書きましたが、緊急事態宣言の解除に伴い、3月より公園体操を再開しております。

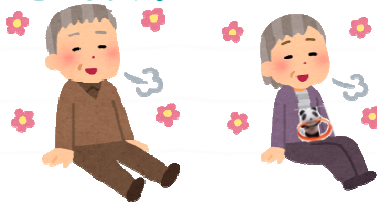
多くの方が集まってくださるのは本当にうれしいことなのですが、ここへきて、(4月1日現在)再び新型コロナウイルスの陽性者が増えつつあります。身近な事業所も陽性者のご利用者様や職員さんから出たことで再び営業を休止される場所もあり、四たび緊張感が高まりつつあります。

そこで改めて公園体操にご参加いただく方をお願いします。

屋外とは言え、マスクは必ず着用のうえ、ご参加ください。そして体操終了後は、おしゃべりは控え

て、それぞれお帰りいただきますようお願いしたいと思います。

4月から65歳以上の人のワクチン接種が始まり、次第に行き渡ることによって社会としての新型コロナウイルスに対する抵抗力が高まると思いますが、それまでは感染予防対策を徹底し、「やり過ぎくらいが丁度良い」という思いでもうしばらく耐えがたきを耐えていきましょう。



# 5月行事カレンダー

## カレンダーの各行事の説明



1日(土)	③六兵エ池公園 ⑤上花山公会堂
2日(日)	
3日(月)	④洛和グループ ホーム山科鏡山
4日(火)	
5日(水)	
6日(木)	①市田公園
7日(金)	②みどりの径
8日(土)	③六兵エ池公園
9日(日)	
10日(月)	④洛和グループ ホーム山科鏡山
11日(火)	
12日(水)	⑥北花山大林公園
13日(木)	①市田公園
14日(金)	②みどりの径
15日(土)	③六兵エ池公園 ⑤上花山公会堂
16日(日)	
17日(月)	④洛和グループ ホーム山科鏡山
18日(火)	
19日(水)	
20日(木)	①市田公園
21日(金)	②みどりの径
22日(土)	③六兵エ池公園
23日(日)	
24日(月)	④洛和グループ ホーム山科鏡山
25日(火)	
26日(水)	⑥北花山大林公園
27日(木)	①市田公園
28日(金)	②みどりの径
29日(土)	③六兵エ池公園
30日(日)	
31日(月)	④洛和グループ ホーム山科鏡山

### 公園体操



音楽に合わせて行う20分ほどの簡単な体操です。申し込みも不要ですので、どなたでもお気軽にどうぞ。雨天の場合は中止になります。「のぼり」が開催の目印です。

会場名	開催日時	会場名	開催日時
①市田公園／柳田邸横私道	毎週木曜日 午前9時30分	④洛和グループ ホーム山科鏡山	毎週月曜日 午前9時30分
②みどりの径	毎週金曜日 午前9時30分	⑤上花山公会堂	毎月第1.3土曜日 午前7時
③六兵エ池公園	毎週土曜日 午前9時30分	⑥北花山大林公園	毎月第2.4水曜日 午前9時

3月4日より既に再開しております。マスク着用、他の人とは距離を取る、体操が終わったら長々とおしゃべりをしない、の三つのルールを守っていきましょう。

### 元気倶楽部



京都市の筋トシ指導者養成講座修了したボランティアさんの指導による室内で行う軽い運動です。時間は1時間30分程。介護予防のため一緒に汗を流しましょう。水分とタオルの持参をお忘れなく。祝日は休みにになります。

### オレンジカフェ



認知症の人もそうでない人もみんなが集って自由に悩みごとなどを相談し合える空間です。お飲み物とお菓子がつきます。

これまでこのページは地域の行事予定とその説明を載せるのが不文律となっていました。まだ再開の目途が立たないことから、当面の間以前に評判のよかったクイズコーナーを再開します。

新コーナー

## さあ みんなで考えよう

ある登山家が、雪山で遭難してしまいました。運よく小屋を見つけられることが出来たので、そこで休んでいたところ、突然ドアがあいてしまった。ドアがあいたまままだと雪が入ってきて凍死してしまう。しかし登山家はドアを閉めに行かなかったのに、凍死することなく、次の日には自力で下山することができた。さてなぜでしょう？



高齢サポート・日ノ岡

京都市日ノ岡地域包括支援センター

Tel : (075) 595-5575

Fax : (075) 582-6087

E-mail : [hinooka.h@ryokuiukai.com](mailto:hinooka.h@ryokuiukai.com)



# 🐾 ほんげつのおんこ 🐾

No.25 マロン 3ヵ月 シーズー ♂

日ノ岡デイサービスセンターの小倉ナースのわんちゃんです。  
まだ生後3ヵ月の可愛い盛りです。



昨年6月に、我が家の愛犬ユッキーが永眠して、「もう犬は飼うことはないんだろうな〜」と思っていました。そんな寂しさを感じ取ったのか、娘から「知り合いが、生まれたばかりの子犬をもらってくれる人を探しているけど、どう？」と話してくれました。この話を聞いた時、最後まで面倒見れるのか不安だったのですが、娘の後押しもあり2月から一緒に生活することになりました。

1月14日に生まれたばかり、オスのシーズーでマロンといいます。  
我が家に来たばかりの時は、夜泣きやトイレの場所がわからず、夜中に起こされ子犬育てに四苦八苦していました。最近では、トイレの場所も覚えて、やんちゃで元気いっぱい。何でも噛んでイタズラするので、大変です。でも可愛さいっぱいのマロンです。



## 地域の皆さんと



今回は地域包括支援センターの創設のときから、当センターの顔として頑張ってくれていた李看護師の退職に伴うご挨拶です。山科区に公園体操を広めた功労者です。本当に長い間お疲れ様でした。

日ノ岡地域包括支援センターの李南美です。

本年6月末で、足かけ20年間勤めてきた当法人より退職することとなりました。職場を退職するに当たり、私の日々の生活の紹介と在職中の回想も含めご挨拶いたします。

小心者の私は幼い頃より人との関わりが苦手で、親族から『そんなんでよく相談の仕事が務まってるな〜』と言われてきました。そうは見えないという声が聞こえてきそうですが本当なんです。

日常は目覚めれば薄明の空を眺め数鉢の植木を愛でる日課から始まり、休日は自然散策を好み、気に入れば同じ場所へ足繁く通い、季節を感じながら暮らしてきました。

社会福祉法人緑寿会とのご縁は、H13年4月より週1回のデイサービスのアルバイト勤務から始まり、同年8月に正規入職し、上司の勧めでH15年に介護支援専門員の資格を取得し、同年4月より在宅介護支援センターに配属、H18年4月より同じデスク使用のまま地域包括へ配属となりました。

地域包括支援センターの業務は、個別ケースのケアマネジメントから、地域づくり、またケアマネジャー

の後方支援など多岐に渡っていますが、私には重荷で対人援助者としての資質不足に悩み、疲弊や腰痛を繰返す日々でしたが、他のスタッフに支えていただき恵まれた環境で長年勤務することが出来ました。

地域行事参加や認知症サポーター養成講座や個別ケースの支援を通じ、ご支援くださった圏域内関係者の日常的な『地域愛』に幾度となく助けられ、その愛に魅せられ心が解け、何時しか苦手な地域活動への抵抗感が薄れていき、自然豊かなこの地域が大好きになりました。

これまでの多大なるご支援を賜り誠にありがとうございました。お世話になった方のお名前や団体名等を記したいところですが、紙面の都合での省略をお許しくださいませ。

末尾になりましたが、住民の方々、各種団体及び介護保険事業所の方々おひとりおひとりのご健勝とご発展をお祈り申し上げます。紙面でのご挨拶となり誠に申し訳ございません。私、次のステップ探しに専念いたします。



## 全戸訪問事業の返信用はがきの投函にご協力ください。



地域包括支援センターでは、平成24年度より、年に一度、単身高齢者のお宅に訪問する「全戸訪問事業」を実施しています。

当センターでは個別に本事業の案内を送付し、返信用のはがきにて訪問の希望について確認し、希望のあった方のみ訪問していましたが、昨年度はコロナ禍であったことなどから、ほとんど実施できず、緊急事態宣言の解除された3月にできるところまで案内を送付した様な状況です。

対象となるのは原則65歳以上の単身高齢者世帯で、その総数はデータ上は約2500世帯ほどとなっていますが、実際にはお子さんと一緒に暮らされて

いたり、一人でおられても特に60代の方は元気なので、「訪問は不要」という方がほとんどです。

このような背景から主たる対象が、「75歳以上で、ケアマネジャーのついていない一人暮らしの方」にシフトしつつあります。

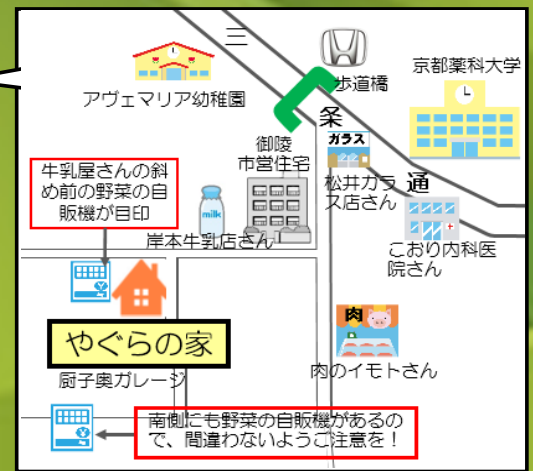
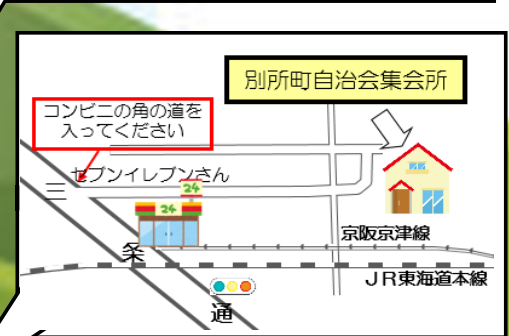
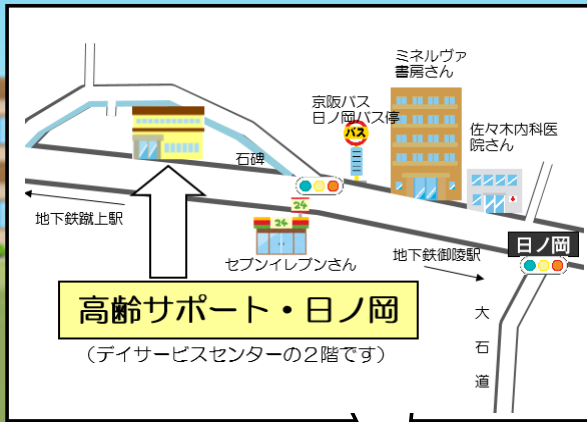
今年度は年度初頭から計画的に本事業の案内を発送してまいりますので、ハガキを確認されたら、お名前と、訪問希望するかしないかの○をご記入の

うえ当センターまで送っていただけると助かります。その際に一言近況が書いてあると、俄然やる気が出るので、ぜひお願いします。



# 日ノ岡 日常生活圏域 元気マップ

各会場の大まかな地図です。  
お越しになる際にご参照ください。



最新情報はフェイスブックで絶賛更新中です。  
「高齢サポート・日ノ岡」で検索してみてください。  
パンダのマークが目印です。